

飽託郡健軍村々勢一覽 (昭和9年刊)

[県立図書館蔵]

◇地 勢

本村ハ熊本市ノ東方四軒、郡ノ東部二位シ東ハ上益城郡広安、秋津両村ニ接シ、遠ク阿蘇盆地ノ連峰ヲ眺メ西ハ熊本市出水町ニ境シ熊本城、金峰山、雲仙岳ノ遠近ヲ一眸ニ集メ南ハ画函湖ヲ隔テ、画函町ニ北ハ広畑村ニ接ス。東西約四軒南北約五軒ニシテ熊本元標ヲ距ルコト四軒、戸数六百六十八戸、現在人口四千三百九十一人、健軍(タケミヤ)神水(クワミズ)ノ二大字ヨリナリ之ヲ六区ニ分ツ。土地殆ド平坦ニシテ地質ハ一般ニ火山灰質輕壤土ニシテ氣候温暖植物ノ生育ニ適シ、交通ハ県道木山往還、村ノ中央ヲ東西ニ貫通シ西ハ熊本市東ハ木山町方面トノ交通頻繁ナリ。

主生産物ハ米、麦、粟、豆類、甘藷等ニシテ養鶏、養蠶ノ副業アリ、殊ニ特産物トシテ蔬菜(西瓜、白菜)ノ栽培長足ノ進歩ヲナシ北九州方面ヘノ共同出荷著シク健軍西瓜ノ名声ハ噴々タリ。

◇沿 革

元詫摩郡田迎郷ニ属シ明治四年廢藩置県後詫摩郡竹宮村ト呼ビシガ、明治八年地租改正ノ際隣村神水村ト合併シテ健軍村(タケミヤ)トナリ明治二十九年三月飽託郡健軍村ト改称ス。

◇広 表

	方位	地名	大字、字	里程	方里	役場所在地
健 軍 村	極東	健軍	八丁山	三七町	0,696	健軍
	極西	神水	西原			
	極南	健軍	南穴無田	四五町		
	極北	健軍	大峰			

◇気 象

平均気温	最高温度	最低温度	晴	雨	曇
十五、〇	三六、五	氷点下六、五	二二六	五五	八五

初霜	晩霜	初雪	晩雪
十一月七日	四月十八日	十二月廿二日	三月二日

◇雨 量

熊本市ニ全ジク一七八五耗ニシテ三石二斗六升七合九勺ノ本邦中位ノ雨量アリ。

◇歴代村長助役並収入役

氏名	期間	助役	期間	収入役	期間
片岡正路	M22.7~26.7	寸坂正太郎	M22.7~26.7	古閑甚三郎	M22.7~26.7
寸坂章太郎	M26.7~28.7	光永惟齊	M26.8~28.7	上妻寛三	M27.9~31.5
光永惟齊	M28.8~31.5	織畠一吾	M29.6~31.5		
		上妻寛三	M31.5~32.8		
織畠一吾	M31.5~33.4	嶋崎弥一郎	M33.4~33.9	伊藤八太郎	M31.6~40.9
嶋崎弥一郎	M33.9~37.9	土山鐵太	M34.1~37.9		
土山鐵太	M37.9~44.1	伊藤次郎	M42.2~44.1		
堀尾健次	M44.2~T8.2	西依英二	M44.3~T4.3	武藤 長	M44.9~T9.10
寸坂章太郎	T8.5~12.2	柳井良清	T4.3~8.3	清田安治	T9.1~12.0
古閑信喜	T12.5~S3.6	伊藤次郎	T8.3~S6.3	鳥山安蔵	T12.0~S6.0
梶田英夫	S3.8~S7.7				
有吉薫夫	S7.7 ~	鳥山安蔵	S6.4 ~	生 幹雄	S6.4 ~

◇村名誉職

村長	1	区長	6	衛生委員	6
助役	1	区長代理者	6	土木委員	6
収入役	1	学務	2	田迎外四ヶ市村組合議員	3

◇役場吏員

村長	助役	収入役	産業技手	書記	使丁
1	1	1	1	4	2

◇有権者

衆議院議員	県会議員	村会議員
775	742	742

◇大字、区名及現住戸数人口

(昭和8年10月1日現在)

大字名	区名	部落名	現在戸数	現住人口		
				男	女	計
	第一区	新外・三郎・山ノ神	102	310	321	631
		中山・小峯				

健 軍	第二区	上村・上ノ原・坂	104	325	327	652
	第三区	田端・佐土原	73	240	254	498
	第四区	下村	142	390	428	818
	第五区	広木	51	128	150	278
	神 水	第六区	神水	177	805	555
合 計 6			649	2,198	2,035	4233

◇戸 籍 (昭和8年12月末)

本籍	766戸	4,412人	男2,221	出生	死亡	死産	婚姻	離婚
			女2,291	男78人	41	5	入籍	他出 3
現在	668戸	4,391人	男2,294	女67人	43	0	26件	13件 3
			女2,097	計 145人	84	5	26件	13件 6

◇土 地 (昭和9年8月1日現在)

地 目	反 別	賃貸価格
田	40町7反	7,076円
畑	756町	97,607円
宅 地	154,630坪	24,460円
雑種地	36.5坪	955円
合 計	842町2反 154,630坪	130,728円

◇家 屋 (昭和9年度末)

家屋総構数 564構 総延坪数 24,879坪 賃貸価格 50,272円

◇小学教育 (昭和9年4月)

尋常高等小学	1	学級数	14	教 員				
種 別		男	女	計	区 別	正教員	准教員	計
高等科		65	45	110	男	12	2	14
尋常科		266	232	498	女	3	1	4
	計	331	277	608	計	15	3	18
教員月俸平均	60円							
児童出席歩合	男97%		女96.92%					

小学校費及負担額

小学校費	13.466円
村費二対スル歩合	4.2割
校費1戸当	2.09円
校費人口1人当	3.06円
校費児童1人当	22.14円

学校財産

	員 数	価 格
土 地	5.808坪	11.598円
建 物	672坪	28.550円
図 書		1.541円
器械及標本		2.841円
器 具		3.211円
学校基本財産		1.325円
其 他		—
	計	49.046円

◇公民教育 (昭和9年度初)

学 級	男	女	計
前 期	1	8	9
後 期	32	34	66
高等科	69	30	99
計	101	72	173
教員月俸平均	1.38円	男62 女48	
生徒出席歩合	男 85.50%	女 85.00%	
校 費	県一	村	3.254円

◇兵 事 (昭和8年末)

	士官・准士官	下 士	卒	計	
陸軍	現役	3	3	7	13
	予備	2	3	23	28
	後備	7	7	82	96
	補充	—	—	98	98

	計	12	13	210	235
		士官・准士官	下士	兵	計
海軍	現役	—	3	8	11
	予備	—	—	4	4
	後備	—	2	—	2
	補充	—	—	—	—
	計	—	5	12	17

国民兵

陸軍第一国民兵 22

海軍第一国民兵 2

有位帯勲者

位階	勲等	功級
従四位	四	1
五位	五	3
六位	六	3
七位	七	6
	八	37
計		50

◇衛生 (昭和8年度末)

医師	2	伝染病	患者	死亡	全治
薬剤師	—	腸窒扶斯	1		1
獣医	—	ジフテリア			
蹄鉄工	3	天然痘			
鍼灸・按摩	2	パラチフス			
産婆	3	疫痢	1	1	
計	10	計	2	1	1

◇交通

県道

村道(主要道路)巾2間以上 延長4里27丁

村道 巾2間未満 延長28里5丁

車輛

荷馬車271 荷車23 自転車287 リヤカー147

船舶

耕作用24 漁獲用34

◇農産物

	作付反別	数 量	価 格	単 価
米田	38.5	924石	13.860円	1.500銭
米畑	100.5	1407	17.241	1.250
麦田	4	35	210	600
麦畑	4873	4492	28.132	610
大豆	2124	2124	33.364	11.100
小豆	775	620	4.340	700
菜種子	24	29	261	900
蕎麦	105	84	420	500
甘藷	590	194.700貫	9.735	5
粟	2765	6.083石	33.457	550
蚕豆	95	76石	532	700
西瓜	1007	70.000貫	21.000	30
南瓜	8	3.200	224	7
白菜	350	245.000	24.500	10
大根	420	750.000	18.990	2,5

◇畜 産 (昭和8年度)

仔 馬	8頭	320円
農 馬	362頭	23.330円

◇家 禽 (昭和8年度)

鶏成鶏	8.291羽	6.631円	鶯成鶯	103羽	72円
鶏 雛	7.000羽	1.400円	鶯 雛	50羽	10円
鶏 卵	598.950個	17.969円	鶯 卵	2.400個	72円

◇養 蚕 (昭和8年度)

春 蚕	2.000瓦	1.800	5.040円
秋 蚕	975	500	1.400円

◇工産物 (昭和8年度)

麦粉	600石	価格7.200円	単価	12円
蕎麦粉	400石	価格4.000円	単価	10円
甘藷粉	300石	価格3.400円	単価	8円

◇水産物 (昭和8年度)

鯉	8頼	価格	32円
鮒	20	価格	50円
鰻	75	価格	225円
雑魚	135	価格	135円

◇産業組合 (昭和9年7月現在)

名称	保証責任健軍村信用販売購買利用組合
区域	健軍村一円
設立	大正13年3月3日
役員	理事6 監事3
組合員	328
出資口数	426
一口出資金	20円
一口保証金	20円
信用評定委員	6
世話係	21

貸借対照表

貸方		借方	
科目	金額	科目	金額
払込未済出資金	702.130 銭	出資金	9.320.000 銭
建物	680.000	準備金	1.735.371
備品	58.950	特別積立金	478.157
預貯金	5.138.770	組合員貯金	5.879.480
貸付金	24.168.880	家族貯金	3.715.070
購買品未収代金	2.996.360	団体貯金	11.297.180
購買現品	172.890	借入金	3.077.340
連合出資金(県信)	500.000	購買品未済代金	100.000
連合出資金(県購販)	300.000	連合会払込未済出資金	37.480
中央金庫出資金	100.000	補助金	205.000

		購買品未払代金(雑)	47.470
損 失	730.210	繰越金	680
現 金	1.607.128	利益金	360.130
計	37.154.318 銭	計	37.154.318 銭

◇公 課

種目	種目				合 計
国 税	地 租	所得稅	營業稅	資本利子稅	
	4.436 円	1.915円	571円	28円	6.953円
県 税	地租附加稅			5.897 円	
	特別地稅			722	
	營業稅			135	
	雜種稅			3.137	
	家屋稅			3.105	
	所得稅付附加稅			679	
	國稅營業收益稅付附加稅			394	
	都市計畫特別營業收益稅割			19	
	合 計			14.084 円	
村 税	地租附加稅			2.922円	
	特別地稅附加稅			331	
	國稅營業稅附加稅			377	
	家屋稅附加稅			1.554	
	縣稅營業稅付附加稅			124	
	雜種稅付附加稅			3.083	
	特別稅付附加稅			10.711	
	合 計			19.102 円	
負 担	賦課戶數			670戶	
	戶數割稅一戶負擔額			16.296	
	村稅全額二對スル			28.510	
	縣稅全額二對スル			21.027	

国税全額二対スル	10.370
総税全額二対スル	59.910

昭和九年七月現在	村基本財産	公用財産
土地反別	5反417	327坪
建物坪数	15坪500	175
預 金	342円670	—
有価証券	500円000	—

村税賦課率(昭和九年度)

戸数割	一戸平均1	9円028
地租付加税	宅地租税一円二付	0.660
	其他一円二付	0.660
営業税収益税課税	本税一円二付	0.660
県税特別地租付加税	地価百分ノ3,1ノ百分ノ80	
県税営業税付加税	本税一円二付	0.900
雑種税付加税	県税一円二付	0.890
家屋税付加税	県税一円二付	0.500

◇官庁学校

健軍村役場	健 軍	県立茶業研究所	健 軍
巡查駐在所	〃	国立蚕業試験場熊本出張所	神 水
村立小学校	〃	熊本県立商業学校	〃
公立学校	〃	慈愛園	〃

◇社 寺

神 社	郷社(健軍神社)	村社(松尾神社)	無格社7	神職数1
寺 院	真宗派2(真宗寺・真光寺)		住職1	

◇工 場

製材所(神水)1	製陶所(健軍)1	変電所(健軍)1	農産物加工場(健軍)1
----------	----------	----------	-------------

◇昭和九年度歳入出予算

歳 入

第一款	財産ヨリ生ズル収入	1.483円	第七款	郡農会補助金	66 円
第二款	使用料及手数料	518	第八款	県奨励金	117
第三款	交付金	649	第九款	寄付金	364
第四款	国庫下渡金	4.576	第十款	繰越金	595
第五款	国庫補助金	501	第十一款	雑収入	133
第六款	県補助金	1.297	第十二款	村 税	21.674
			歳入合計		31.973 円

歳出經常部

第一款	会議費	302円	第十一款	伝染病院費	634円
第二款	役場費	6.442	第十二款	警備費	150
第三款	土木費	356	第十三款	学事諸費	200
第四款	小学校費	13.466	第十四款	徴発費	10
第五款	農業公民学校費	3.345	第十五款	財産費	10
第六款	伝染病予防費	113	第十六款	諸税及負担	12
第七款	統計費	337	第十七款	地方改良費	1.130
第八款	勸業費	788	第十八款	雑支出	84
第九款	救助費	163	第十九款	予備費	1.500
第十款	公堂費	105	經常部計金		29.048

歳出臨時部

第一款	小学校営繕費	160	第四款	寄付金	39
第二款	補助費	209	第五款	積立金	2.500
第三款	小学校費	17	臨時部計金		2.925
			歳出合計		31.973 円

◇名所旧跡

○健軍神社

欽明天皇19年国主奏シテ社殿ヲ創建シ阿蘇大神建磐龍命ヲ勧請ス。名ツケテ健軍社ト称ス。後、健軍神社ト書イテ(たけみや神社)ト称ヘシム。

承平年中肥後守保昌、社殿ヲ修理シ阿蘇12宮ヲ合祀セル由緒アル郷社ナリ。境内ニ雨宮神社乃美ノ和神社アリ、雨宮社ハ夏期旱魃ニ際シ水乞ノ神トシテ古来郷民ノ崇信厚シ。

○八丁馬場

慶長年間国主加藤清正軍馬調練所トシテ開鑿セリ。健軍社前ヨリ西ニ直通木山県道ニ達スル間六百八十五間両側ニ杉ノ大樹並立ス。

○託麻原ノ古戦場

南朝ノ忠臣菊池肥後守武朝、西征將軍良成親王ヲ奉ジ大内大友ノ足利軍ヲ迎ハ撃テ苦戦負傷セシ所、時ハ天授四年九月慶長天皇ノ御代ニ於ケル全国最後ノ大戦ナリ。降ッテ明治十年、西南戦争両軍激戦ノ地。

○陣内城跡

阿蘇家ノ臣光永氏代々居城ス。光永摂津守入道浄英以後城主断絶シ永禄ノ中頃甲斐宗運ノ一族甲斐正運一時在城セシモ其後継ナシ。

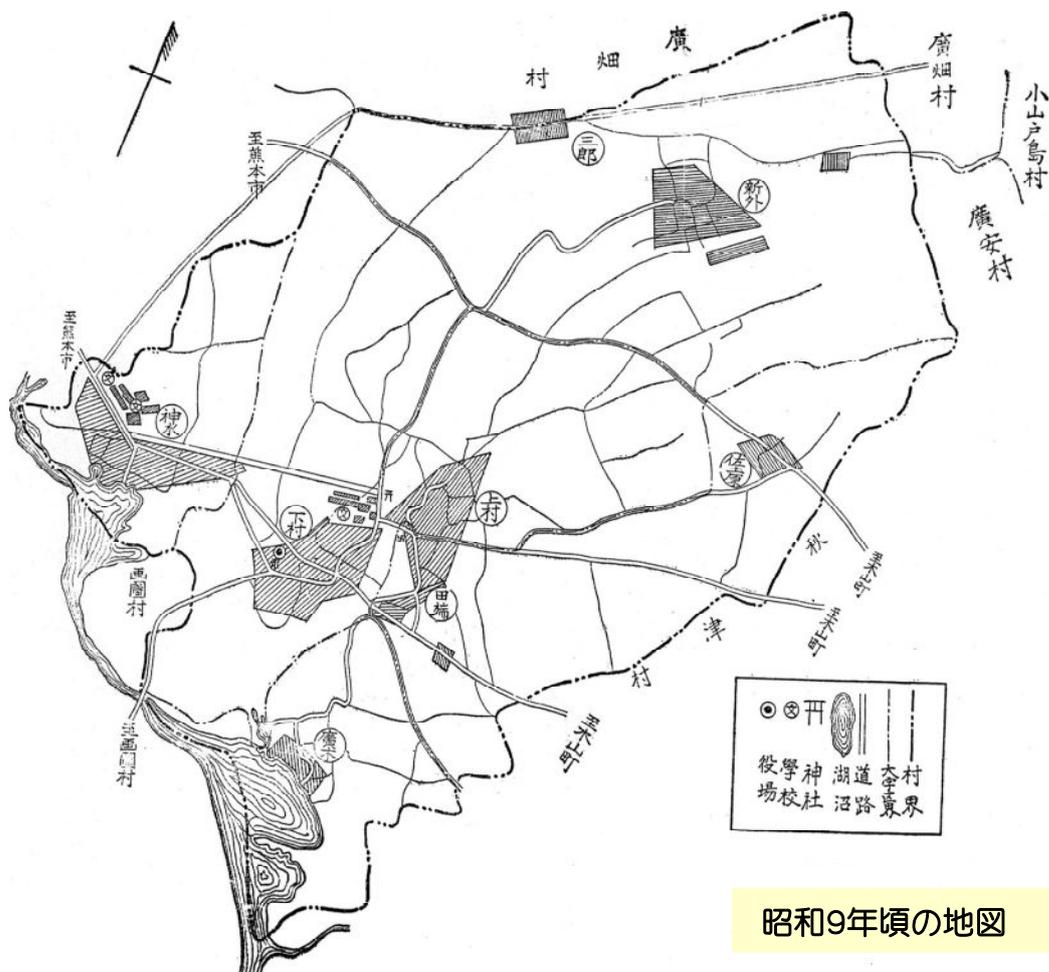
○水前寺苔

大字神水地内二面スル画図湖中ニノミ生ズル世界珍奇ノ植物ニシテ香气強ク珍味ヲ以テ知ラル。維新前迄ハ公儀ニ用ヅラレタリシモ今ハ其ノ事絶ユ。

大正十五年二月九日内務大臣ハ天然記念物トシテ保護ヲ指定セラレタリ。

○画図湖(江津湖)

隣村画図町トノ間ニ挟マレ周囲約一里半ヲ有スル清冽極リナキ湖水ニシテ名勝地水前寺ニ其ノ源ヲ發シ砂取川ノ下流ニ在リ、市ニ近ク四時遊覧客絶エズ、夏期ハ納涼ノ好適地トシテ最モ顯ワル。



昭和9年頃の地図